

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 子どもがのびのび心豊かに育つまち

施策番号・名 09 子育て支援環境の整備

基本事業番号・名 09-02 児童館の運営

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)			
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
09-02-01	子育て支援課 児童係	対象	児童館施設利用者	平成21年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	児童館運営事業	手段	各種(年代別)行事の開催回数	153,155 (人)	各種行事の開催回数	1,390 (回)	利用者の前年対比 増減率	100 (%)	37,234	62,832	100,066	22年度以降に向けた方向性	アウトソーシング	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通			
				平成20年度		173,358 (人)		平成20年度	1,430 (回)	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	アウトソーシング
				平成19年度		160,810 (人)		平成19年度	1,322 (回)	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	児童館の運営については民間のノウハウを生かした、地域での子育て、健全育成ができるようなアウトソーシング等を検討する必要がある。	子どもセンターひばりに続いて、けやき・滝山児童館を指定管理者制度導入により、日祝日開館することで利用者数の増員が見込まれる。		
	意図	利用者が利用しやすい運営・行事の開催															
09-02-02	子育て支援課 児童係	対象	児童館施設	平成21年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)		
	児童館管理事業	手段	・施設の保守点検 ・施設の修繕 ・施設の増改築	5 (箇所)	修繕実施件数	13 (件)	修繕対応率	100 (%)	50,544	11,020	61,564	22年度以降に向けた方向性	アウトソーシング	所管課長名: 子育て支援課 宮崎守通			
				平成20年度		5 (箇所)		平成20年度	15 (件)	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	類似施設を集約して保守点検や清掃業務委託費等のコストを下げる余地がある。	平成23年度には3館の指定管理者制度導入により、新たな事務事業の方向性改善がおこなわれる。		
				平成19年度		5 (箇所)		平成19年度	14 (件)	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	また、平成23年度にけやき・滝山児童館の指定管理者導入を予定している。			
	意図	利用者が安全・快適に施設を利用できる環境を整える。															